

# 下関チェンバーアンサンブル 名曲♪室内楽 コンサート Vol.5

下関にゆかりのあるメンバーで結成された「下関チェンバーアンサンブル」。音楽で満たされる、優雅な午後のひとときを。



J.C.F. バッハ / フルート、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ ハ長調

ウェーバー / フルート、ファゴットとピアノのための三重奏曲 ト短調 作品 63

モーツァルト / ディヴェルティメント第3番

チャイコフスキー (山本和彦編曲) / バレエ「くるみ割り人形」より「行進曲」「トレパーク」「あし笛の踊り」「花のワルツ」

2018/ **9/9** (日) 14:00 開演 (13:30 開場)  
下関市生涯学習プラザ 風のホール

一般 2,500円・高校生以下 1,000円  
※未就学児のご入場はご遠慮下さい。(当日 各500円増)

【チケット取扱所】  
下関市生涯学習プラザ・シーモール「ラン」

【お問合せ】090-5373-1625 (近藤)

志村寿一 (ヴァイオリン)

山根陽一 (ピアノ)

石飛祥一 (フルート)

近藤聡彦 (ファゴット)



# Shimonoseki Chamber Ensemble



## 石飛祥一 Shoichi Ishitobi (フルート)

下関市出身。東京音楽大学フルート専攻科卒。東京虎ノ門ホールにてジョイント・リサイタルを開催し活動を始める。ペータールーカス・グラーフ、アーシュラ・アドリアン両氏の公開講座を受講。その後渡仏しクリスチャン・ラルデ氏に師事する。ウィーン室内アンサンブルやヴィンシャーマン指揮 ドイツバッハ・ゾリステンと共演、またNHK 交響楽団メンバーや小林道夫・本莊玲子・木村茉莉・故クリスチャン・ラルデ諸氏と共に内外の演奏家と共演する。山口県芸術文化振興奨励賞受賞・下関芸術文化振興奨励賞受賞。現在、山口芸術短期大学講師・(一社)日本フルート協会理事・山口笛の会主宰。フルートアンサンブル・ドゥ・ピエール主宰。

## 山根陽一 Yoichi Yamane (ピアノ)

下関市出身。桐朋学園高校音楽科、同大学音楽学部卒業。ドイツ国立ハノーヴァー音楽大学留学。大島正泰、弘中 孝、宝木多加志、マーティン・ドゥリエ各氏に師事。ソロリサイタル他、オーケストラや室内楽での共演多数。ヴァイオリンコンクール等の伴奏他、日本ピアノ教育連盟オーディション審査員、TYS テレビ山口コンクール審査員を務める。各地でピアノ指導の講座を行っている。下関市芸術文化振興奨励賞受賞。山口芸術短期大学芸術表現学科音楽コース講師、山口県音楽協会理事。

## 近藤聡彦 Akihiko Kondo (ファゴット)

下関市出身。県立豊浦高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科入学。卒業後渡米し、ニューヨークのマネス音楽大学にて大学院修士課程修了。プロフェッショナル・スタディ・ディプロマ取得。コロラド州のアспен音楽祭'90～'93シーズンに参加。オペラ劇場オーケストラ等で首席奏者を務める。また'93年に韓国室内管弦楽団の定期公演ソリストとして招かれ、モーツァルトのファゴット協奏曲を共演。カーネギーホールにてソロデビューを果たす。毎年8月に秋吉台国際芸術村で開催される「山口ダブルリード秋吉台セミナー」に講師として招かれ、後進の指導にもあたっている。'13年に帰国。帰国リサイタルを開催。

## 志村寿一 Hisaichi Shimura (ヴァイオリン)

来日中のレイス・カプラン氏の強い勧めにより渡米しマネス音楽大学に入学。マネス音楽大学をベスト・パフォーマンス賞を得て卒業し音楽学士、修士を取得。Cayuga Chamber Orchestra 主席第2ヴァイオリニスト。これまでにタンゲルウッド、ザルツブルク、ボードウィン (メイン州)、PMF (札幌) また近年は軽井沢国際音楽祭などにも招聘され演奏を行う。教師としてはアレキサンダー・テクニークの技術や理念を生かした身体の使い方とヴァイオリン奏法に関する独自の研究、指導なども行っている。弦楽器マガジン「サラサーテ」に「身体と音楽との調和」を連載中。東京藝術大学非常勤講師。志村寿一ホームページアドレス [hisaichishimura.com](http://hisaichishimura.com)